



小清水小学校金管バンド

4年ぶり2回目の

全国大会出場!!

9月25日(日)、苫小牧市総合体育館で行われた「第40回北海道小学生バンドフェスティバル」において、小清水小学校金管バンドが見事金賞を受賞し、4年ぶり2回目となる全国大会への切符を手に入れました。

演奏人数や演奏曲が自由なこの大会には、50人以上で出場する学校もある中、当バンドは3年生から6年生の27名で「ゲールフォース」、「シング・シング・シング」を演奏しました。

この日の演奏は、大きな舞台での演奏経験が少ない児童も多く、「緊張でミスも多く完成度が低かった」と顧問の渡辺先生。部長の佐藤沙優奈さん(6年生)も「納得できる内容ではなかった」と満足のいく演奏からはほど遠いものでした。

ところが、結果発表では、全国大会出場の推薦枠(金賞)を獲得。

その結果に「全国大会に出場するという目標に向けて努力してきた6年生のおかげ」と渡辺先生は、笑顔で話してくれました。

日々ひたむきに取り組んできた成果が評価されたのではないのでしょうか。

全国大会では 全員が納得できる演奏を

10月19日(火)、練習中の金管バンドの皆さんを取材するため、小学校を訪れました。取材カメラを意識しながらも、渡辺先生の指揮に合わせ数曲を演奏。

ホール内には低音から高音、どんな音もきれいな音色が響きわたっていました。

全体練習の前に、部長の佐藤沙優奈さん(6年生)からお話を聞きました。

「全国大会での目標は？」と聞くと「応援してくれる家族や町の人に感謝を伝える演奏をして金賞をとること、全力を尽くして悔いのない100%の演奏がしたい」と全く負けない元気な答えが返ってきました。

全日本小学校バンドフェスティバルは、11月20日(土)、大阪城ホールで行われます。演奏曲は全道大会と同じ「ゲールフォース」、「シング・シング・シング」。

限られた人のみが演奏できる大舞台上で思いっきり楽しんでほしいです。



10月11日(月)、部長の佐藤沙優奈さんが久保町長に全国大会出場を報告。町長からは激励の言葉と、でん坊ストラップがプレゼントされました。

